

平成 28 年度に講じた施策事業の点検・評価シートの概要について

1. 各施策事業の平成 28 年度の実績の進捗状況について

進捗	H28 年講じた	(参考)		(参考)			
		数	割合	H27 年度講じた	H26 年度講じた		
☆	想定以下かつ要改善	0	—	0	—	0	—
☆☆	想定以下（特に改善を要しない）	5	7%	4	6%	4	6%
☆☆☆	想定どおり	59	87%	59	83%	53	75%
☆☆☆☆	想定以上	4	6%	8	11%	13	19%
合計		68		71		60	

2. 進捗状況（☆マーク）が想定以下又は想定以上となった施策事業について

(1) 想定以下（☆☆）となった施策事業とその理由

施策事業名	理由
1-1 環境情報の発信	メールマガジン「大阪府環境イベント情報配信サービス」配信件数 12 件との取組指標に対し、配信実績が 10 件であったため。
1-5 笑働 OSAKA の推進	地域活動に取組む学生等による「クリーンサポーター」による古紙回収量の取組指標約 100t に対し、実績が約 69t であったため。
1-6 クラウドファンディングを活用した環境取組みの推進	クラウドファンディングに関する連携セミナーの開催回数 1 回との取組指標に対し、開催回数が 0 回であったため。なお、府が相談を受けて成立したプロジェクトは 1 件で、昨年度と同数であった。
2-4-2-6 大阪湾漁場環境整備事業	攪拌ブロック礁を岸和田市沖に設置し、1ha の漁場環境整備を実施するとの取組指標に対し、国費の減少により 0.68ha の実績であったため。
2-4-2-7 流域下水道事業の推進	財源等の問題もあり、施設整備に遅れが生じたため。

(2) 想定以上（☆☆☆☆）となった施策事業とその主な要因

2-1-2 「大阪府温暖化の防止等に関する条例」に基づく届出指導	特定事業者の温室効果ガス排出量を前年度比 1%削減との取組指標に対し、2015 年度実績※が前年度比 2.5%削減であり、想定以上の進捗状況であったため。 ※ 2016 年度実績は9月以降に集計する。
2-3-3 農空間保全地域制度の推進	遊休農地等の保全・活用が 80ha との取組指標に対し、実績が 110.9ha であり、想定以上の進捗状況であったため。
3-5 指定文化財等の保全・活用と次世代への継承	文化財指定・登録が6件、文化財保存修理等補助事業が 10 件との取組指標に対し、文化財指定・登録が 55 件、文化財保存修理等補助事業が 13 件との実績であり、想定以上の進捗状況であったため。
3-8 子ども施設地域共生応援事業	手引書やシンポジウムが、複数のメディアに取り上げられるとともに、内閣府の平成 29 年版少子化社会対策白書にもトピックスとして掲載されるなど、国や子ども施設関係者にも高く評価されたため。